

わらび

WARABI

市議会 だより

No.218
2022・6

編集

蕨市議会広報広聴委員会
TEL／048-433-7733
FAX／048-432-7991
Eメールアドレス
gikai@city.warabi.saitama.jp



目次

令和4年3月定例会の概要 P 2
令和4年度の主な事業内容 P 3
代表質問 P 4
一般質問 P 7
3月定例会の賛否一覧表 P15
政務活動費の公開・編集後記 P16

ご意見をお寄せください



今回の表紙写真は、ねむのき公園のあじさいの写真です。満開になると公園が色とりどりのあじさいの花でいっぱいになります。今年もあじさいの花が美しく咲き誇り、たくさんの人々の心を癒してくれることでしょう。

今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。



3月定例会の概要

3月定例会は、2月21日から3月24日までの32日間で行われました。

今定例会では、市長から施政方針表明が行われ、代表質問では、6人の議員が施政方針や市政全般について質問を行いました。(4~6ページ参照)

一般質問では、15人の議員が市政の重要課題をそれぞれ取り上げました。(7~14ページ参照)

採決では、市長提出議案27件を原案のとおり可決・同意・承認したほか、議員提出議案2件を原案のとおり可決しました。

令和4年度予算の概要

令和4年度の一般会計予算は、前年度比0.5%増の278億8,000万円となりました。

歳入の市税全体では、新型コロナウイルス感染症の経済的影響が前年度当初の想定よりも減少したことなどを勘案し、前年度比5億2,000万円増の114億5,000万円を計上しています。歳出では、市役所新庁舎建設費用や新型コロナウイルスワクチン接種事業の費用など(3ページ参照)を計上しています。

特別会計の合計額は153億100万円、企業会計の合計額は61億7,760万円、

全9会計の令和4年度予算を原案可決

2000円で、全会計を合わせた蕨市全体の予算規模は493億5,860万2,000円となりました。

議員提出議案2件を原案可決

今定例会で可決した議員提出議案の内容は次のとおりです。

◆期末手当の削減

市議会議員の期末手当について、今年度から0・15月分を減額します。また、特例措置として、令和4年6月支給分については、令和3年12月支給分の0・15月分を減額します。

◆ロシアによるウクライナへの侵略に対する抗議決議

決議全文 ロシアは、我が国を含む国際社会が強く自制を求める中、本年2月24日、ウクライナに軍事侵攻した。

ロシアの力による一方的な現状変更是、ウクライナの主権と領土への重大な侵害であり、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国際法・国連憲章に違反する行為であり、断じて容認することはできない。

よって、本市議会はロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表すとともに、ロシアに対し、ウクライナからの即時撤収、国際法・国連憲章を遵守した対応を強く求める。

一般・特別会計

会計名	予算額
一般会計予算	278億8,000万円
特別会計	153億 100万円
国民健康保険	71億5,900万円
錦町土地区画整理事業	14億5,700万円
介護保険	55億5,100万円
後期高齢者医療	10億3,200万円
公共用地先行取得事業	1億 200万円

企業会計

会計名	予算科目	予算額
病院事業会計	収益的支出	32億2,131万3,000円
水道事業会計	収益的支出	14億 209万3,000円
公共下水道事業会計	収益的支出	15億5,419万6,000円

蕨市全体の予算

一般会計	278億8,000万円
特別会計	153億 100万円
企業会計	61億7,760万2,000円
合計	493億5,860万2,000円

令和4年度に実施する主な新規・拡充事業

市議会では、令和4年度予算等の内容について、予算決算常任委員会の総務・環境福祉経済・教育まちづくりの3つの分科会において、詳細にわたり審査を行っています。

そのうち、令和4年度の主な新規・拡充事業について、審査を行った分科会ごとに紹介します。

総務分科会

◆新庁舎建設事業 22億5,143万円

令和3年度から継続して新庁舎整備工事を実施しています。秋には鉄骨の骨組みができ、内外装工事や設備工事を実施します。令和5年秋の供用開始の予定です。

◆消防・感染対策用資機材の整備 1,099万円

酸素ステーションの設置にも対応できるエアーテント資機材等を整備します。

◆多文化共生のまちづくりの推進 156万円

3月に策定した「蕨市多文化共生指針」の概要版を5か国語で作成するほか、窓口業務に多言語翻訳機を導入します。

◆自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進 2,236万円

- 各種申請書を書かずに手続きを可能とする異動受付支援システムを市民課に導入します。令和5年度の新庁舎開庁に合わせて運用開始を目指し、今年度は準備経費を計上しています。
- 令和4年10月より、市民課が発行する住民票の写しや戸籍証明などの証明書等の手数料の支払いに電子決済（クレジットカード、電子マネー、QRコード）を導入します。
- 職員がシステムに手入力している定型業務を対象として、業務の効率化や費用対効果が期待できる業務にA.I.やR.P.A.（業務自動化プログラム）を導入します。

環境福祉経済分科会

◆新型コロナウイルスワクチン接種事業 3億1,227万円

3回目の接種を継続して実施します。

◆産婦健康診査の助成・産後ケア事業の実施 340万円

4月から助成券5,000円分を交付して受診を促し、産後うつなどの予防を図ります。また、産後に心身の不調などが認められる方に助産師による訪問保健指導や育児相談などを実施します。

◆第3次環境基本計画の策定 642万円

令和5年度から10年間の計画を策定し、環境にやさしいまちづくりを推進します。

◆こども医療費無料化の拡充 150万円

令和4年10月診療分より、入院の助成対象年齢を満18歳（現行15歳）までに拡充します。

◆シティプロモーションの推進 474万円

- 地域資源である「わらびりんご」の更なる進展に向け、生産体制の強化や商品開発を進めます。
- 「さよなら私のクラマー」のグッズ作成など、アニメツーリズムを推進します。
- 第三期蕨ブランドを認定し、市内外へPRします。

◆中心市街地の活性化 750万円

3月策定のプランに基づきエリアリノベーション事業やにぎわい創出事業等を3か年で推進します。

教育まちづくり分科会

◆小学校体育館へのエアコン整備

1億424万円

今年度は北小学校と中央小学校の体育館にエアコンを整備します。また、令和5年度の整備に向けて新たに2校の設計を行います。

◆電子図書サービスの導入

500万円

インターネット上で電子書籍の貸し出しを可能とする電子図書館サービスを導入します。令和4年度中に2,500冊程度の貸し出しを開始します。

◆学校トイレの改修

2,325万円

今年度は南小学校、中央東小学校、第一中学校で実施し、教育環境の改善を推進します。

◆大荒田交通公園施設改修工事の設計

734万円

安全で快適に過ごせる公園を目指し、管理棟や舗装、信号機等を改修するための設計を行います。

◆錦町地区街区公園整備基本構想の策定

583万円

今後整備予定の6つの公園について、ワークショップ形式により市民の意見を取り入れながら基本構想を策定し、特色ある公園づくりを目指します。

◆橋りょう改修事業の推進 2億9,774万円

塚越陸橋跨線部と蕨跨線人道橋の修繕工事等をJR東日本に委託して実施します。

代表質問

代表質問とは

一般会計当初予算案や市政全体にわたり、各会派の代表者1名と、2人以上の議員で構成する会派に所属していない議員がそれぞれの持ち時間で質問する制度です。



住宅都市から生活都市へ！令和4年度予算概要と主な事業について

		積極的な財政運営を問う	
議員 一般会計予算は、過去最高額の約278億円となった。対前年度比で0.5%増となつた詳細は。	議員 一般会計予算は、過去最高額の約278億円となった。対前年度比で0.5%増となつた詳細は。	議員 一般会計予算は、過去最高額の約278億円となり、対前年度比で0.5%増となつた詳細は。	に取り組んでほしい。
議員 令和4年度の予算概要と主な事業について	議員 令和4年度の予算概要と主な事業について	議員 令和4年度の予算概要と主な事業について	産後事業の充実を図る。
議員 令政クラブ 前川 やすえ	議員 総務部長 新井 善整備事業や駅西口市街地再開発事業、小学校改修事業の増などによるものである。	議員 総務部長 新井 善整備事業や駅西口市街地再開発事業、小学校改修事業の増などによるものである。	未来への投資といたる視点で市立病院のあり方をどのように考えるか。
議員 時代に即したDXの推進について	議員 時代に即したDXの推進について	議員 時代に即したDXの推進について	市立病院について発展をしていくため
議員 行政のデジタル化によるサービス向上と同時に、市民生活におけるDXを推し進めなければならない。デジタルによるまちづくり構想についてどのように考えるか。	議員 行政のデジタル化によるサービス向上と同時に、市民生活におけるDXを推し進めなければならない。デジタルによるまちづくり構想についてどのように考えるか。	議員 コロナ禍であつても市税は前年度を上回つて計上している。貴重な財源を積極的、かつ有効的に活用いただきたい。	課題だと考えている。コロナ禍による経営への影響は続いているが、安定経営に向けた努力を続けています。建物の耐震整備については、今年度末までに方向性を取りまとめたい。
議員 総務部長 更なる行政のデジタル化を推進し、市民サービスの向上を図る。	議員 産後ケア事業からみる子育て支援 母子保健	議員 新規事業の産後ケア事業をどのように考え、充実させていくのか。	議員 未来への投資といたる視点で市立病院のあり方をどのように考えるか。
議員 生活都市とは、ICT技術を行政サービスや教育、災害対策等に取り入れ、市民が上質かつ安全・安心な生活を送ることと位置づけられている。住宅都市から一步先に進んだ生活都市への視点を持つて、まちづくり	議員 健康福祉部長 母親の孤立を防ぎ、地域でさまざまな支援を行うことが重要である。育児不安等を抱える出産後1年以内の母子に対して、健やかな育児ができるよう支援する産後ケア事業を実施する。また、おおむね出産後1ヶ月の産婦に行う健診検査に1件5000円の助成を実施するなど、	議員 令和3年度は、2年ぶりに年末の夜警や、クリーンわらび市民運動が実施された。コロナ禍で激変した市民活動を今後どう立て直すのか。	議員 未来への投資といたる視点で市立病院のあり方をどのように考えるか。
議員 市民生活部長 各町会が運営に大変ご苦労されている。町会と行政は、まちづくりを進める上で車の両輪であり、町会の健全な運営及び活動の推進を引き続き支援する。			

命とくらし守る市政の役割を果たし、コロナ禍を乗り越えた社会の展望を

しっかりと対策が前提であり、市民に身近な蕨市政の役割は一層重要。また、今後はSDGsに代表される未来を展望した課題も重視すべき。ところで、市民生活や営業の状況についての認識は、総務部長 新型コロナの影響でくらしは困窮し、地域経済への影響は大変厳しい状況にある。12月補正で市内小規模事業者への感染対策経費補助事業やPayPayキャ

環境問題・温暖化対策

議員 第3次環境基本計画策定についての見解は、市長の間再編統合は議論されていない。現在の機能維持を基本に必要な検討を行う。

市民生活部長 第2次環境基本計画策定以降、やはり協定の発効など、環境

検討では、これまでの成果の上に、さらに住みよいまちづくりを前進させることが大切。そのうえで、SDGsや新しい生活様式などを踏まえる必要がある。策定に多くの市民に参加していただき取り組みも工夫しながら蕨市がさらに飛躍していくよう取り組みたい。

議員ははじめ、□シアのウクライナ侵略に抗議し、戦争に反対する人たちとの連帯を表明する。新型コロナウイルスの感染拡大は予断を許さない。コロナ禍を乗り越えた社会への展望は、感染防止、医療体制の充実、くらしや営業への支援等しつかりした対策が前提であり、市民に身近な蕨市政の役割は一層重要。また、今後は□の□に

市立病院の対応等に全力を挙げる。感染者への支援体制などの備えも重要な検査・診療状況はどうか。
議員 市立病院での検査・診療状況はどうか。
病院事務局長 2月24日 現在、令和3年度の検査件数9098件。陽性者の入院受け入れは48名等。重要な役割を果たしている。地域医療構想に関する見解・対応は。

ペーーン等を実施。
コロナ対策と
市立病院の役割

をめぐる状況は大きく変化。第3次環境基本計画策定では、大規模な計画内容の改定を見込む。法が定める事務事業編に加え、努力義務の当該区域施策編の策定も予定する

令和4年度の行政運営及び市長の施政方針について

市民生活部長 大変厳しい経営状況に置かれている市内事業者の支援のため、これまでさまざまなる経済対策を行ってきた。新年度においてもコロナの感染状況等を見ながらこれまで市が実施した経済対策の成果や、国・県の経済対策の動向など、総合的に勘案したうえで

カーボンニュートラルの体制について
議員 市として、どの上
うな見解を持っているか
市民生活部長 カーボン
ニュートラルに向けた地
球温暖化対策は地球規模
で対応すべき課題だと認
識している。パリ協定の
長期目標として、気温上
昇を産業革命前と比べて
1.5度に抑える努力目標が

市立病院について

議員 新型コロナウイルス対策について

「おくやみ窓口」の設置が必要だと考えるが、市長の見解はどうか。

議員 事業開始のスケジ
ユールと市民への周知は
どうのようか。

教育長 令和4年度に早
急に事業者を選定し、電
子書籍の選書作業等を行
い、サービス開始まで半
年ほどかかると考えてい
る。スケジュールが決ま
つたら、ホームページや
広報紙などで周知を図る。

公明党
大石 幸一

議員 お亡くなりになつた方の遺族が手続きでいくつもの窓口を回らなければならぬ。1つの窓口

く、引き続き地方自治体として、さまざまな環境施策に取り組みたい。

効果的な事業実施の方策
を引き続き検討したい。

明示されるなど、国際社会が協力して取り組む課題であることが確認された。このような世界的な取り組みによって、

令和4年度予算や市長マニフェスト、コロナ対応など、市長の市政運営全般を問う！

市民生活部長 費が857万円、人件費が6589万円である。
議員 人件費のうち、前年度からの増額分は、
市民生活部長 約2100万円となっている。
議員 スマート窓口の準備経費が計上されているが、将来的にオンライン窓口化構想の考えは。
市民生活部長 現行で転出届などを電子申請で行うことができるが、関連する各課での手続きもすべてオンラインで完了す

一般会計当初予算の歳出について



議員 市長マーフェストの「路上喫煙防止対策の推進」の項目が「重丸(実施済)」となっている。努力はしているが、私は道半ばだと感じている。評価が甘いのではないか。**市民生活部長** 令和2年5月に駅前西口喫煙所を廃止し、路面シートの設置や巡回指導などの対策を行い、路上喫煙が減ってきていると考えているから、市が実施している行

健剛福祉部長 今回の民間委託は人員不足での対応であり、今後積極的な委託化の方針はない。

議員 留守家庭児童指導室（学童室）を市の直営から民間委託することについて、他市では民間学童室のほうが英会話教室等と連携して学習指導を実施するなど、創意工夫

たことの紹介も含めて、ホームページでの周知を検討したい。

議員 5歳から11歳の方に関するも、希望する方に早く接種してほしいと案内するのはもちろん必要なが、予防接種法の規定に基づいて、接種を受けるよう努めなければならぬといつ「努力義務」を保護者に課すことが目標送られたことについて、本市のホームページでしっかり周知すべきこと考ふる。強く要望する。

3回目のワクチン接種事業について
議員 ファイザー社製に比べて、モデルナ社製の予約率が低い。対策は。
健康福祉部長 モデルナ社製のワクチンのほうが抗体が上がるというデータがあるので、そういうことの招介も含めて、

糖尿病から人工透析になるのを防ぎ、増え続ける医療費の削減を
議員 糖尿病性腎症重症化予防対策事業について
糖尿病から人工透析になると、多額の医療費がかかる。新たに始める事業の内容と医療費削減効果については、どれだけ期待できるのか。
榎本和孝 無所属
市民生活部長 内容としては、健康課題がある高齢者への個別的な支援として、糖尿病性腎症等の通院患者のうち、重症化

あやま あらた これ あやま い しんげん
過ちて改めざる、是を過ちと謂う。賴高市政に箴言！

するリスクの高い方に対し、定期的な検査による保健指導を国民健康保険と一体的に実施する医療レセプト・健診データをもとに対象者を抽出し、4回の保健事業を行う予定となっている。人工透析になると、一人当たり年間約500万円の医療費がかかる。将来的な医療費の抑制に一定の効果が生まれるものと考えている。

受け、個人住民税の滞納整理を集中的に推進し、収納率の向上に努める。議員 新年度も市独自の新型「コナ緊急対策」として第7弾等を継続して実施する考えはないか。

総務部長 今後も感染状況や社会経済状況を的確に見定め、国や県の取り組み等も踏まえながら、市に求められる対策について、財源等も勘案しつづけ引き続き検討したい。

議員 2025問題が喫緊の課題として迫っているが、その果頭と対策を

で行き来するのには、蕨陸橋も塚越陸橋も体力的にきついので、多くの方が蕨跨線人道橋を利用する。工事で通行止めとなることがあるので、期間を短くしてほしいが、その見通しはどうのうか。

都市整備部長 橋の上部分の橋面工事では、一定の通行止めが想定される。施工者には、なるべく期間が短くなるような工夫をするようお願いするとともに、工事期間については事前に市民にお知らせしていきたい。

ついてどうか。
健康福祉部長 課題として、高齢者のみの世帯や単身世帯の増加傾向が加速し、高齢者福祉サービ
スや訪問介護などのニーズがより高まることなどが予想される。こうしたことから、介護保険サービスの充実と適正な運営を図り、住みなれた地域で暮らすことのできる地域包括ケアシステムの深化・推進を目指した介護予防事業、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業に取り組んでいる。